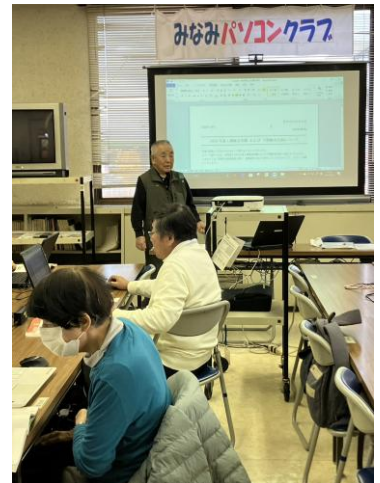


パソコン同好会は、毎月第一第三火曜日の午前9時30分から11時30分まで、南生涯学習センターで実施されています。発足は2006年（平成18年）9月です。講師は17期地域専攻の松川健二さんです。この日は7名の参加者でした。テキスト『ワード2016』を見ながら、モニターで操作画面を出し「見やすく、分かり易く」がコンセプトのレッスン内容だったと思います。先週までに勉強したExcelを使ったWordの文書を作る事を学んでいました。Excelのリンク貼り付けなども教えて下さっていました。一貫して「ゆっくり、丁寧に、個々人対応」な進め方でした。松川先生の説明の中で一番心に残った言葉は・・・『パソコンは間違っていない。皆さんの手順が違くと機械（パソコン）は反応しませんよ！』と言う言葉でした。また『確認しないと次の事が分かりませんよ！』と言うアドバイスにも、大きく納得しました。

参加者の方にパソコン同好会入会の動機をきいてみました。

- ・パソコンを購入したから 十数年続けています。
- ・役職を頂き、何とかしなきゃ！と思った。
- ・仕事で使っていたが、自己流で・・・正式な操作方法などを学びたいと思った。
- ・この時代、パソコンぐらい出来なきゃ！！と思った。



約1時間のレッスンの後、休憩時間を取り、後半のレッスンに入りました。日付の付け方／（スラッシュ）だけでなく、年号も入れる事なども、丁寧に教えて頂きました。

同好会に参加の皆さんの動機は「ほんの小さなきっかけ」だった様に見受けられます。が、『継続は力なり！！』の言葉がそのまま当てはまる参加者の様子が見て取れました。



講師 松川健二さんの紹介

先月「傘寿」を迎えられた88歳（ご自分で「シーラカンス」と言ってみえます。）南区でパソコン教室を始めて38年になるそうです。